

2019年6月19日

ステークホルダー 各位

株式会社トライアンフコーポレーション
代表取締役 小澤 勝

TOKYO PRO Market 上場廃止後の弊社の体制に関するお知らせ

拝啓 梅雨明けの待ち遠しい今日この頃、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、既に公表しておりますとおり、弊社は、2019年6月13日の取締役会において上場廃止を決議し、東京証券取引所に対しTOKYO PRO Marketにおける弊社株式の上場廃止申請を行いました。これにより、弊社株式は2019年7月11日をもって上場廃止となります。

弊社は、2015年11月25日にTOKYO PRO Marketへ株式上場し、経営管理の効率化による内部成長の促進と、M&Aによる外部成長の加速を経営戦略として、企業価値の向上に取り組んできました。その結果、弊社グループの連結売上高は、上場直前期（2015年9月期）に約18億円であったものが、前期（2018年9月期）実績約24億円、当期（2019年9月期）予想約36億円と短期間のうちに業容を大きく拡大することができました。現在も企業価値向上のために様々な取り組みを行っています。

弊社は、現時点においては株式の非上場化によって経営の自由度を高めることが企業価値の向上につながると判断しておりますが、一方で、他市場への再上場は重要な経営課題であると認識しており、その準備を速やかに進めていく方針です。従いまして、TOKYO PRO Market 上場廃止後も、コーポレートガバナンスおよびディスクロージャーならびに三様監査の体制については、上場会社と同水準を維持し、更に向上させていく所存です。

TOKYO PRO Market上場以来約4年間、ステークホルダーの皆様方には、弊社の経営に深いご理解とご支援を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。今後も経営理念に違ふことなく、永続的に企業価値の向上を図り、「更に多くのステークホルダーに必要不可欠な存在」となることを偉業（Triumph）として志し、様々な取り組みを行ってまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具